



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 エンシュウ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 山下 晴央

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 企画財務部長 (氏名) 大野 裕哉

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,150	3.2	1		34		48	
29年3月期第1四半期	4,287	28.6	161		215		229	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 203百万円 (%) 29年3月期第1四半期 233百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.77	
29年3月期第1四半期	3.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	27,808	6,094	21.9	96.61
29年3月期	29,967	6,297	21.0	99.83

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,094百万円 29年3月期 6,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	15.5	270		150		100		1.59
通期	25,000	19.9	480		160		100		1.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	63,534,546 株	29年3月期	63,534,546 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	456,112 株	29年3月期	454,097 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	63,079,221 株	29年3月期1Q	63,084,915 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な雇用・所得情勢を背景に穏やかな回復傾向にあるものの、欧米の政治情勢への懸念及び地政学リスクの高まりや、アジア新興国及び資源国経済の動向などの不確実性から先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループは中国をはじめとしたアジア諸国や欧米への拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、輸送機器関連事業部門は増加したものの、工作機械関連事業部門が減少したことにより4,150百万円（前年同期比3.2%減）となりました。損益につきましては、営業損失は1百万円（前年同期は営業損失161百万円）となり、経常損失は34百万円（前年同期は経常損失215百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は48百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失229百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、海外現地法人の業績は回復しているものの、システム機の売上が第2四半期以降に集中していることもあり、売上高は1,596百万円（前年同期比10.1%減）となりました。セグメント損失（営業損失）は、売上高が減少したものの損益改善施策の効果が着実に出てきており162百万円（前年同期は営業損失209百万円）と改善しております。

輸送機器関連事業部門におきましては、国内は若干減収となったものの、ベトナム現地法人の生産が着実に増加しており、売上高は2,536百万円（前年同期比1.7%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は、ベトナム現地法人の増収および国内のコスト圧縮施策効果により148百万円（前年同期比313.0%増）となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸業により売上高は17百万円（前年同期と同額）となり、セグメント利益（営業利益）は12百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,158百万円減少し、27,808百万円となりました。この主な要因はたな卸資産が1,114百万円増加したものの、現金及び預金が1,461百万円、受取手形及び売掛金が1,272百万円、電子記録債権が472百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,955百万円減少し、21,714百万円となりました。この主な要因は短期借入金1,576百万円、長期借入金348百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ203百万円減少し、6,094百万円となりました。この主な要因は為替換算調整勘定が184百万円減少したこと、及び親会社株主に帰属する四半期純損失48百万円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は21.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,735	1,273
受取手形及び売掛金	3,962	2,689
電子記録債権	1,510	1,038
商品及び製品	2,862	2,627
仕掛品	2,870	4,176
原材料及び貯蔵品	1,182	1,226
その他	327	426
貸倒引当金	△88	△85
流動資産合計	15,362	13,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,829	2,816
機械装置及び運搬具(純額)	3,598	3,457
土地	7,387	7,387
その他(純額)	343	357
有形固定資産合計	14,159	14,019
無形固定資産		
のれん	10	8
その他	145	132
無形固定資産合計	155	141
投資その他の資産		
その他	292	278
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	289	275
固定資産合計	14,604	14,436
資産合計	29,967	27,808

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,399	2,314
電子記録債務	1,271	1,339
短期借入金	9,995	8,419
未払法人税等	43	23
賞与引当金	218	327
資産除去債務	70	70
その他	1,529	1,462
流動負債合計	15,527	13,957
固定負債		
長期借入金	2,478	2,130
退職給付に係る負債	3,814	3,795
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	156	156
その他	1,677	1,659
固定負債合計	8,141	7,756
負債合計	23,669	21,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△2,379	△2,427
自己株式	△66	△67
株主資本合計	3,424	3,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
土地再評価差額金	3,666	3,666
為替換算調整勘定	375	190
退職給付に係る調整累計額	△1,171	△1,141
その他の包括利益累計額合計	2,872	2,718
純資産合計	6,297	6,094
負債純資産合計	29,967	27,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,287	4,150
売上原価	3,773	3,557
売上総利益	513	593
販売費及び一般管理費	675	595
営業損失(△)	△161	△1
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	0	0
為替差益	—	10
その他	13	12
営業外収益合計	15	25
営業外費用		
支払利息	54	54
為替差損	8	—
その他	7	3
営業外費用合計	70	58
経常損失(△)	△215	△34
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産廃棄損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△219	△34
法人税、住民税及び事業税	6	8
法人税等調整額	3	5
法人税等合計	10	13
四半期純損失(△)	△229	△48
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△229	△48

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△229	△48
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△45	△184
退職給付に係る調整額	41	30
その他の包括利益合計	△4	△154
四半期包括利益	△233	△203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△233	△203
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,775	2,494	4,269	17	4,287	—	4,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	—	6	—	6	△6	—
計	1,781	2,494	4,276	17	4,294	△6	4,287
セグメント利益又は損失(△)	△209	35	△173	12	△161	—	△161

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,596	2,536	4,132	17	4,150	—	4,150
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	—	11	—	11	△11	—
計	1,607	2,536	4,144	17	4,161	△11	4,150
セグメント利益又は損失(△)	△162	148	△14	12	△1	—	△1

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。